

マンスリー特集

## 座談会

Monthly Focus

異業種での世界を体験した3名が語る

## 石材業の魅力とは

今回の特集では前職で別業種の仕事を経験されたことのある三人の若手業界人に集まっていた。前職での仕事の話、石材業界に入った経緯、また現在取り組まれていることやこれからの抱負などについて、ざくばらんに語っていただいた。異なる世界を体験した上で、石材業界に足を踏み入れた方々の話から、きっと何か得られるものがあるのではないか。

30歳手前で将来を考え  
勤務次は融資担当となり、  
その後は転勤で県内店舗に配属となりました。  
外貨預金・外貨貸付・  
国送金・L/C(信用状)  
開設/買取などを3年担当し、横浜支店に転勤しました。  
学生時代から海外で活動するNGOには興味があり、アルバイトとして関わっていましたのですが、そこでの縁で紹介を受けた中間支援組織に入ったのです。

その会社には3年勤めたのですが、バブルは1年後に崩壊し、残りの2年は「紙切れを売る」という感覚を味わって過ごしました。何かもつと形のあるものを作りたいということもあって、この世界に戻ってきたという面もあります。

その会社には3年勤めたのですが、バブルは1年後に崩壊し、残りの2年は「紙切れを売る」という感覚を味わって過ごしました。何かもつと形のあるものを作りたいということもあって、この世界に戻ってきたという面もあります。

その後は金沢大学で経済学を学び、清水銀行に就職しました。入行当初は融資と外為担当の兼務でした。専門になりました。

30歳手前で将来を考え

勤務次は融資担当となり、

その後は転勤で県内店舗に配属となりました。

外貨預金・外貨貸付・

国送金・L/C(信用

状開設/買取などを3

年担当し、横浜支店に転勤

勤務次は融資担当となり、

その後は転勤で県内店舗に配属となりました。

外貨預金・外貨貸付・

国送金・L/C(信用

9校



**大場** 地元の勤務先には実家から通っていたので、両親とも顔は合わせていたのですが、「継げ」という話は一切なかったですね。

30歳手前で人生を考えたときに「銀行を定年になつて自分は満足な人生業は?石屋についてきたお客様は?」を自問して、結果的に「銀行辞めて石屋やるよ」と行きました。自分として

**大場** ほとんどが紹介で紹介による仕事が多

**良い仕事をすれば心から感謝される**

ます。

しかし現在では大橋さんがおつしやられたように、石材業という人は人間味のある関係のなかで仕事ができることが幸せ

ます。お墓を建てた人が満足していたら、後々知り合いに紹介してくれる、というありがたさを感じられるのは、この仕事ならではだと思いま

**大橋** 会員と自営業と

い立場の違いも大きい

です。人から与えられ

**一度違う世界で働い**

経験の活用

ます。

**大橋** 前職の2年目に上

ったことがあります。

それが、お墓の仕事で

は「先祖供養」という心

の充足があつて、以前の

ようなストレスは無く、

満足感を得られます。

それから、言葉を慎重

に選ぶよりもなりま

たね。銀行では下手なこ

とは絶対に言えないの

で、思ったことをすぐ口

にするのではなく、言つ

て良いものか悪いもの

です。

いいですか?

はこうだったけれど、お

客はいくらくらいでやつてくれ

るの?」という話から始

ました。

が、「他の店の見積り

がどうなっていますか?

が、うちは楽しいですね。こ

れだけやってきたんだ

うの?」と、うちはお寺さん

が起きていました。

